



# 別子山公民館



# 平成31年2月号

## 別子山ファンクラブ設立記念シンポジウム開催

平成30年12月22日（土）新居浜市市民文化センター中ホールで、別子山地域の未来を考える会が主催いたしますシンポジウムを開催いたしました。

前号1月号にて掲載いたしました内容は、基調報告では別子山地域内で平成27年度から取り組みを進めております“別子山の希望を描く対話プロジェクト事業”の活動経過や今後の活動計画につきまして報告を行い、さらに旧別子観光センター跡地の再整備に関する要望事項につきまして内容を報告いたしました。

さらに、「中学生から見た別子山の現状と未来」では、別子中学校2年生がそれぞれの体験や想いを発表していただき、地域の自然紹介や、ふるさと学習で培った内容を紹介、最後に中学生が思う未来予想図を紹介いただき「未来に向けて10年後の別子山が活気あふれる別子山として、今後私たちが大学に進み様々な場面で、別子山の良さを伝えたり、行事があるときには別子山を訪れて応援したりと、自分たちの夢や目標に別子山地域を取り入れ、これからも様々な形で、別子山地域と関わり続け、別子山地域を世界に発信する日も近いかもしれません。」と力強い熱い想いを発表いただきました。

今回は、今後のシンポジウム“持続可能な別子山をめざして”についてご紹介したいと思います。

まずパネリスト4名の皆さんから地域の現状をどう見ているかご紹介いただき、愛媛県産業経済部 森林林業課長 鳥生貴英氏より森林林業の視点から、別子山地区の中で労働力の確保が出来れば、林業と言った産業の中でも雇用促進にもつながり、森林林業を基盤とした地域づくりの一つの達成になるのではないかとご発言いただきました。

次は、東予産業創造センター 羽多野憲一氏からは、別子山を何とか守り継いでいかなければならない、新居浜市も住友グループとともに発展してきた。別子山はふるさとであり聖地であると思っているので、先祖がつかないでくれた思いを踏ん張って次の世代に引き継いでいかなければならないという想いを発表いただきました。

地域の未来を考える会 和田会長からは、地域で行う様々な活動状況を報告し、別子観光センター新設要望書の件についても出来る限り早期に実現していただきたいと住民の切実な願いを説明しました。

新居浜南高等学校ユネスコ部部長 伊藤美紀さんからは、若者にきてもらいたいと言うのに、若者が集まれる環境が整っていないのが問題で、若者と地域をつなぐ何かがあれば良いと問題点も含め発表してくれました。

伊藤連合自治会からは、10年後別子山はどうなっていますかのアンケート回答結果について説明頂き、存亡の危機に近づいていると説明し、我々が中心となって方策を考え実行して行きその輪を広げて行く事の重要性、これからも様々な事業を展開し持続可能な別子山を目指すことを発表頂きました。

さらに、基調報告に対するご意見をいただき、別子山地域に対する提案もいただきました。

まとめとして、議論の中心にあるのは旧別子観光センターの再建であり、我々の希望する施設が出来るならば、有効に使うべく知恵と汗を出そうと思います。市関係者の皆さんには別子山のやろうとしていることにご理解とサポートをお願いすると締めくくりました。

市内中心部でのシンポジウム開催を通じ、別子山地域の置かれた現状の再認識と、これからの地域づくりに弾みがつくものと期待をしております。



## 別子山を遊ぼう

## “別子山の感動体験”

別子山の自然と遊ぶ・自然を食す・自然を満喫する  
大自然を体験して下さい!

日程：平成31年3月2日（土）～3日（日）

集合時間：午前9:00

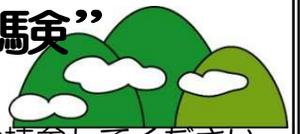
募集人数：10名（事前に申込みが必要です。）

※定員になり次第締め切ります。

申込期限：2月22日（金）

別子山公民館 0897-64-2211

- ・宿 泊：白樺山荘
  - ・準備物：防寒具 長靴 帽子 手袋は持参してください
  - ※すべての工程・作業では安全を重視し予め事前のチェックを致します。
  - ☆食事（昼・夜・朝・昼）4回 うち一回はジビエ料理です
  - ・参加費：一人5,000円
  - ・別子山ファンクラブ会員の方は一人4,000円
- （当日ご持参ください）



	炭焼体験	メープルシロップ採取	わな仕掛け作り体験
3月2日	*炭の取りだし、新たな炭焼の竹の窯入と着火 *花炭の準備、窯入、取り出し（お土産用）	カエデの木を探しシロップ回収 用器具の取り付け作業	動物の足跡探しわなの仕掛け作り
3月3日	前日に炭焼の状況を確認する	メープルシロップの回収 天候の都合で取れない場合あり	畏にかかっている場合にはわな猫を見学する

# 第59回新居浜市公民館研究大会開催

期日：平成31年2月23日（土）午前9：30～

場所：市民文化センター 中ホール

学校を核とした協働の取組みを通して開かれた学校から一步踏み出し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」への転換を図る。

少子高齢化等、これからの厳しい時代を生き抜く力の育成、未来へ続く活気ある地域づくり・人づくりを目指し、学校と地域がパートナーとして相互に連携・協働していく。

大会主題：「コミュニティスクールと公民館」

サブテーマ：

～公民館・学校・PTA・地域との連携、協働活動～

○講演会

講師 山口県光市浅江中学校校長 伊藤 幸子 氏

○事例発表

川東ブロック 垣生小学校教頭 井川 昭二 氏

川西ブロック 北中学校校長 小笠原 忠彦 氏

上部ブロック 船木中学校 生徒会役員の皆さん

## 移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。みなさん是非ご利用ください。

2月は、14日（木）に巡回します。

①別子小中学校 13：00～13：40

②別子山支所 13：50～14：30

※本を借りる場合は、「図書館カード」が必要です。

※1人10冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立別子銅山記念図書館

0897-32-1911

## ふれ愛フェスタ ～ハートFUL新居浜～

日時：平成31年2月9日（土）

場所：新居浜市民文化センター 中ホール

開場13：00 開演13：30 終演16：00

第1部 13：30～

第2部 14：15～

・人権フィールドワーク実施報告

～差別との闘いから学んだこと～

（愛媛県立新居浜商業高等学校）

・部落差別解消推進動画

「差別のバトンはもういらない」

講演会

講演『あきらめない心』

講師：伊藤真波（いとうまなみ）氏

・日本初義手の看護師

・北京、ロンドンパラリンピック

競泳日本代表

展示コーナー

・新居浜市内県立学校生徒による人権ポスター優秀作

・人権啓発コーナー

・福祉団体バザー 他

## 家具を固定し地震被害を防ぎましょう

愛媛県地震被害調査では、南海トラフ巨大地震による屋内転倒落下物等による死者は、家具等の転倒防止対策の実施により約7分の2に軽減されると想定されます。

このようなことから、高齢者などの世帯を対象に、**家具転倒防止等推進事業**を実施しています。

安全な住まいづくりの第1歩として、是非ご活用ください。

### 対象世帯

市内に居住し、次のいずれかに該当する人のみの世帯

- ① 65歳以上の人
- ② 介護保険法に基づく、要介護度が要支援1、2または要介護1～5の認定を受けた人
- ③ 身体障害者手帳1、2級を所持している人
- ④ 療育手帳を所持している人
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳を所持している人

### 内容

家具を固定及びガラス飛散防止フィルム等の材料費は各自ご負担していただきます。

市が負担する部分は1世帯につき、家具固定器具3点・ガラス飛散防止フィルム4枚の施工に係る費用となります。

### 申込

家具転倒防止等推進事業申請書に必要事項を記入し、防災安全課へ提出をしてください。（郵送可）

詳細は、防災安全課までお問い合わせください。



新居浜市役所 市民部 防災安全課

TEL (0897) 65-1282

FAX (0897) 33-5180

E-mail : bousai@city.niihama.ehime.jp

## 平成30年度 敬老地域ふれあい事業

### 「敬老者慰労会」の実施予定

日時：平成31年3月10日（日）

場所：東温市見奈良天然温泉 利楽

70歳以上の敬老者を対象に・坊っちゃん劇場で観劇し天然温泉利楽で入浴を行い食事をします。

対象者の皆さんには、ご案内を差し上げますので是非ともご参加ください。

なかよしのおこと



寒さも本番を迎えましたが皆さんいかがお過ごしでしょうか？

1月中は「三寒四温」の言葉どおり寒い日が三日続くとその後四日は暖かいと言われますが、一年中で大寒を過ぎたところが一番寒いと言われているので、先日の大雪も仕方ないですね!!

さて、2月と言えば節分です。

節分というのは季節の分かれ目を意味する言葉で、本来は立春の前日だけでなく、立夏・立秋・立冬の前日も節分に当たるのですが、現在では節分と言えば立春の前日をさすようになったようです。節分には、豆をまきますが、これも新年を迎えるに当たって邪気や厄災を追い払うために行っていたもので、厄災を鬼にたとえて「鬼は外」と豆をまき、最後に数え年の数だけ豆を食べて、また1歳年を重ねたことを確認したそうです。

私も年齢の分プラス1個豆を食べなければいけませんが、数が多くて大変です。

暦の上では、春を迎えますがまだまだ寒い日が続くと思われるので、皆さんも身体には十分注意をしてお過ごしいただきたいと思います。